

広島市立大学大学院平和学研究科博士後期課程
〔一般入試〕学生募集要項について（特例措置）

2023年11月

新型コロナウイルス感染症の影響により、2024年4月入学 平和学研究科（博士後期課程）〔一般入試〕において、以下のとおり特例措置を実施します。

- 出願書類等：「⑧ 英語又は日本語能力を測定した検定試験の成績証明書」について（学生募集要項5ページ）

出願書類等「⑧ 英語又は日本語能力を測定した検定試験の成績証明書」については、2022年1月31日以前に実施された検定試験のスコア証明書等（点数が記載されたもの、コピー不可）、あるいは、語学能力を判断できる執筆論文や資料等の提出に代替することを認めます。なお、この措置は、学生募集要項3ページ4出願資格の(2)事前審査「事前審査書類-エ」にも適用します。

この特例措置により代替の書類を提出する場合には、事前に本学アドミッションセンターにお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

広島市立大学アドミッションセンター

電話：082-830-1503

E-mail：nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

2024年4月入学 広島市立大学大学院 平和学研究科博士後期課程 学生募集要項

一般入試

志願者の皆様へ（必ずお読みください）

● 特例措置の実施について

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、出願資格としている各種語学検定が中止または延期となった事態を踏まえ、受験者の進学のための確保を図る観点から、本入試に限り特例措置を実施します。本文の赤字の部分が特例措置対応箇所となりますが、詳細については別紙「特例措置」をご確認ください。

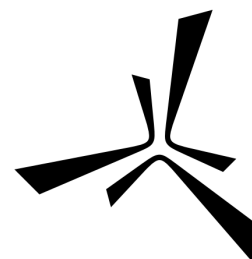
本学所定様式（以下の出願書類は、別途ダウンロードしてください。）

[A票] 入学志願票

[B票] 履歴票

[C票] 受験票・写真票・入学検定料振込証明書貼付票

入学検定料振込依頼書



Hiroshima City University

発行：2023年11月

1 アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- ・ 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- ・ 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- ・ 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

平和学研究科では、次のような人の入学を求めています。

- ・ 国際紛争やグローバル問題などの様々な事象に関して、その背景や要因を追求し、客観的かつ科学的に分析できる人
- ・ 職業経験を有する社会人においては、平和、人権、及び民主主義に強い関心を持ち、平和創造及び平和維持に関する自らの知識や経験を学問的に捉え直し深めた上で、さらに強く発信したい、今後の仕事に活かしたいという意欲と熱意を有している人
- ・ 平和を創造し維持するためにどのような制度と規範が必要かを自ら考え、研究し、考案したアイデアを国内外に向けて平和創造の視点から発信したいという意欲と熱意を有している人

2 授与する学位の種類

平和学研究科博士後期課程では、「博士（平和学）」の学位を授与します。

3 募集人数

平和学専攻 4名

4 出願資格

(1) 一般入試

次の各号のいずれかに該当する者（①から⑤については、2024年3月31日までに該当する見込みの者を含む）とします。

- ① 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第104条第1項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（次号において「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号による。）

- ⑧ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月31日までに24歳に達しているもの

(2) 事前審査

(1)の⑦及び⑧の資格により出願しようとする者は、出願資格認定のため事前審査を行いますので、必ず本学アドミッションセンターへ申し出たうえで、以下の書類を提出してください。郵送する場合は、**書留速達郵便**とし、封筒表面に「平和学研究科博士後期課程・出願資格認定申請書在中」と赤字で記載してください。提出先は4ページ「5 出願手続」の「(4) 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」を参照してください。持参の場合の受付期間は午前9時から午後5時までです。土日、休日は受付を行いません。審査結果は出願期間までに本人宛に郵送により通知します。

【事前審査書類】

ア 事前審査申請書（本学所定の様式）

イ 履歴書（本学所定の様式）

ウ 研究等業績書（A4判用紙を使用。日本語の場合は2,000字程度、英文の場合は1,200 words程度）

エ 「5 出願手続」の「(5) 出願書類等」のうち、⑥から⑩及び⑫の書類

オ 最終学歴の後に取得した学力、資格、検定等の証明書（該当するものがあれば、その写し）

（注1）本学所定の様式は申し出により交付します。

（注2）提出書類のうち、日本語又は英語以外の外国語で作成されたものには、必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

【提出期限】 2023年11月13日（月）午後5時必着

5 出願手続

(1) 事前相談

志願者は、11ページの「平和学研究科平和学専攻（博士後期課程）教員及び担当授業科目・研究分野一覧」又は本学ウェブサイト等を参照して、指導を希望する教員を選択し、**必ず出願前に、本学アドミッションセンターを通じて該当の教員と事前相談**を行ってください。

事前相談を行っていない場合は、出願を受け付けません。

(2) 出願期間

2023年12月13日（水）から12月20日（水）まで（最終日は午後5時必着）

（郵送による出願書類の提出については、**出願期限前日の2023年12月19日（火）までの消印がある書留速達**に限り、期限を過ぎて到着したものも受け付けます。）

(3) 出願方法

指導を希望する教員との事前相談の後、出願書類等を一括して角形2号の封筒に入れ、郵送又は持参の方法により、**出願期間内に本学アドミッションセンターに提出**してください。郵送による場合は必ず**書留速達郵便**とし、封筒表面には「大学院入学試験出願書類在中」と赤字で記載してください。

なお、持参の場合の受付時間は、午前9時から午後5時までです。土、日、祝日は受付を行いません。

(4) 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先

〒731 - 3194 広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号

広島市立大学アドミッションセンター

電 話 082-830-1503

E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

(5) 出願書類等

出願に必要な書類等		作成方法等	
①	入学志願票	[A票] 本学所定の様式に必要事項を記入してください。記入にあたっては、欄外に記載した「記入上の注意」をよく読んでください。	
②	履歴票	[B票] 本学所定の様式に必要事項を記入してください。記入にあたっては、欄外に記載した「記入上の注意」をよく読んでください。	
③	受験票	[C票] 本学所定の様式に必要事項を記入してください。	
④	写真票		本学所定の様式に必要事項を記入してください。出願前 3 か月以内に撮影した縦 4 cm×横 3 cm, 上半身, 無帽, 正面向き, 背景なしの写真の裏面に氏名を記入し, のり付けしてください。
⑤	入学検定料振込証明書貼付票		入学検定料 30,000 円 を, 本学所定の振込依頼書により金融機関の窓口で振り込んでください。振込後, 「入学検定料振込証明書」(金融機関の出納印のあるもの)を本学所定の様式の「入学検定料振込証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。 なお, ゆうちょ銀行又は郵便局を利用される場合は, 通帳及び印鑑(届印)が必要です。現金による振込はできません。また, 本学の振込依頼書と合わせてゆうちょ銀行所定の振込依頼書への記入が必要となります。 ただし, 2024 年 4 月に本学大学院平和学研究科博士前期課程を修了し, 引き続き本学研究科博士後期課程に進学する場合, 入学検定料は不要です。 ※ 海外に居住する志願者は, 入金方法が異なります。詳しくは「(4) 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」に E-mail で問い合わせてください。
⑥	成績証明書	在籍又は出身大学院の学長又は研究科長が作成したもの。 ただし, 出願資格⑥, ⑦又は⑧により出願する者は, 最終学歴に係る成績証明書を提出してください。	
⑦	修了(見込)証明書	在籍又は出身大学院の学長又は研究科長が作成したもの。 外国の大学等を修了した者で, 修了証明書と別個の学位証明書があれば, その写しも併せて提出してください。⑥成績証明書に修了(見込)年月日が記載されている場合は, 学位証明書のみでも可とします。 ただし, 出願資格⑥, ⑦又は⑧により出願する者は, 最終学歴に係る修了証明書を提出してください。	

出願に必要な書類等		作成方法等
⑧	英語又は日本語能力を測定した検定試験の成績証明書 【英語を母語とする者は提出不要】 ※ 特例措置について、別紙「特例措置」を確認してください。	日本語が母語の者は以下のアからエの検定試験のうち、日本語及び英語以外が母語の者は以下のアからカの検定試験のうち、いずれか一つのスコア証明書等（点数が記載されたもの）の 原本及びコピー1枚 を提出してください。ただし、2022年2月1日以降に実施されたものに限りません。提出されたスコア証明書等は、受験票に同封して返却します。 ア 実用英語技能検定 イ TOEIC®（IP テストも可） ウ TOEFL®（PBT 又は iBT） エ IELTS™（Academic Module） オ 日本語能力試験 カ 日本留学試験（「日本語」科目を受験していること） ※ オンライン方式を受験しスコアを提出する場合、監督者付きのスコアのみ認めます。成績証明書としてスコア表示画面を印刷したものを1枚提出してください。 監督者付きのスコアとは、オンライン試験中に試験監督者によるカメラ映像に基づく本人確認かつ監視を受けた試験によるスコアを意味します。
⑨	修士の学位論文等 (4部)	出願時に修士の学位論文がある者は提出してください。 出願時に修士の学位論文が無い者は、1) 現在執筆中の修士学位請求論文、あるいは、2) 業務などで執筆した活動報告書や書籍等（それに相当する著作物等も可）を提出してください。 なお、1)の修士学位請求論文については、後日提出を認めません。詳細は、⑪【後日提出を行う場合】を確認してください。
⑩	修士論文等の要旨 (4部)	⑨修士の学位論文等の要旨。使用言語は日本語又は英語とし、日本語の場合はA4判1,200字程度、英語の場合はA4判700words程度とします。 ※ ⑨で後日提出を行う場合は、こちらを併せて後日提出としてください。
⑪	修士学位請求論文及び要旨 【後日提出を行う場合】	⑨及び⑩で、修士学位請求論文及び要旨の後日提出を行う場合は、提出期限を 2024年1月18日（木）午後5時必着 とします。 <u>期限までに提出が無かった場合、出願書類不備のため受験資格を失いますので、注意してください。また、入学検定料の返還は行いません。</u> (いずれも4部印刷し、本学アドミッションセンターへの持参もしくは書留速達郵便にて提出してください。郵送の場合、期限前日の2024年1月17日（水）までの消印がある書留速達郵便に限り、期限を過ぎて到着したものも受け付けます。持参の場合の受付時間は、午前9時から午後5時までです。土、日、祝日は受付を行いません。)
⑫	研究計画書 (4部)	使用言語は日本語又は英語とし、日本語の場合はA4判1,200字程度、英語の場合はA4判700words程度とします。
⑬	返信用封筒	受験票送付用の定形封筒（長形3号、23.5cm×12cm）に郵便番号、住所、氏名を明記し、 84円分の切手を貼付 してください。

(注1) ①から⑤の様式は、**2024年4月入学平和学研究科博士後期課程用**を本学ウェブサイトからダウンロードしてください。

(注2) 特別な事情により成績証明書等の提出ができない場合は、これに代わる書類を提出してください。
(外国の大学院修了の場合は、成績証明書・修了証書の写し等)

(注3) ⑥から⑨の書類のうち、日本語又は英語以外の外国語で書かれたものには、必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

(注4) 作成方法の指示どおりに作成されていない書類がある場合（記入漏れ、翻訳の未添付等）は、出願を受理しない場合があります。

(注5) 事前審査該当者で、すでに上記⑥から⑩及び⑫の書類を提出済の者は、再度提出する必要はありません。

(注6) ⑨の書類に関して不明な点等あれば、本学アドミッションセンターに相談してください。

(6) 入学検定料の返還

既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。ただし、返還する際に発生した各種手数料は、送金人（志願者）負担となる場合があります。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 出願書類等を提出したが、出願が受理されなかった場合

〔返還請求の方法〕

①又は②に該当した場合は、出願先に連絡してください。「検定料返還申請書」をE-mailで送付しますので、必要事項を記入の上、出願先の住所あてに郵送してください。

③の場合は、出願書類等の返却の際に「検定料返還申請書」を同封しますので、必要事項を記入の上、出願先の住所あてに郵送してください。

〔申請期限〕 2024年2月29日（木）午後5時必着

(7) 入学検定料の免除

広島市内の者で、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学検定料の免除を受けることができます。

事前に本学アドミッションセンターに相談し、期限までに申請してください。

(注) 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 2024年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

イ 配偶者又は1親等の親族が2024年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

ウ その他これらに準ずると本学が認める者

〔申請期限〕 2023年11月13日（月）午後5時必着

(8) 出願上の注意事項

① 必要な書類がすべて揃っていない場合は受付できませんので、出願の際には十分確認してください。

② 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、速やかに本学アドミッションセンターまで連絡してください。

③ 一度受理した出願書類及び納付された入学検定料は返還しません。ただし、修士の学位論文等については、希望に応じて学力検査等実施後に返還しますので、出願時に申し出てください。

④ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実の発生や発見があった場合には、入学を取り消すことがあります。

6 2021年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については、出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の振込が必要です）。また、合格者については、申請により入学料の減免を受けることができます。

申請手続には本学所定の申請書及び事実を証する書類を要します。詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。

7 受験上及び修学上の配慮を希望する場合

障害のある等の理由で受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、2023年11月13日（月）までに本学アドミッションセンターにお申し出ください。申請書の様式をお送りしますので、申請書等を下記申請期限までに本学アドミッションセンターに提出してください。

【申請書記載内容】

- ア 志願者の氏名、性別、住所、連絡先電話番号
- イ 入試区分、志望研究科等
- ウ 障害等の種類・程度（医師の診断書又は障害者手帳（写）を添付してください。）
- エ 受験上の配慮を希望する事項
- オ 修学上の配慮を希望する事項
- カ 出身大学での授業等における配慮事項
- キ 日常生活の状況

※ 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要がある場合は、速やかに本学アドミッションセンターにお申し出のうえ、申請してください。申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできなかったりする場合には、希望する配慮が行えないこともあります。

※ 申請書に記載された個人情報、受験上及び修学上の配慮内容を検討するために利用します。なお、合格者決定に利用することはありません。

【申請期限】 2023年12月1日（金）午後5時必着

8 個人情報の取扱い

① 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他）は、入学者選抜、合格通知、入学手続及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。

また、入学者についての同情報は、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料免除申請等）の業務を行うために利用します。

② 上記業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、外部の業者に委託する場合があります。

9 入学者選抜方法

(1) 学力検査等の実施日程

日程	試験科目	時間	試験会場
2024年 2月3日(土)	口述試験	午前グループ 9:30～	広島市立大学 (広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号)
		午後グループ 13:30～	

※ 試験時間については、受験者数に応じて午前グループと午後グループに分けて実施します。各自の試験時間については、受験票の送付時に通知します。

※ 海外居住等のため、来学が困難な受験者に対しては、インターネットを利用したテレビ会議システムで口述試験を実施することができます。その場合、日時は受験者と調整します。

(2) 学力検査の内容等

試験科目	学力検査の内容
口述試験	提出論文、研究計画書、参考となる資料、志望する研究分野の内容などを中心にして、①研究報告(20分程度)、②研究報告に対する質疑応答及び提出論文、研究計画書、志望する研究分野の内容等に関する質疑応答(40分程度)を実施します。原則は日本語での実施となりますが、研究分野によっては、英語で実施する場合があります。

(3) 合否判定

出願書類及び口述試験の成績を総合して行います。

(4) 受験上の注意事項

ア 受験者は、試験開始30分前までに指定された受験者控室に入室してください。

イ 口述試験開始時刻に受験者控室に不在であった場合は、欠席したものと取り扱います。

ウ 当日は、本学の受験票を必ず持参してください。当日、本学の受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。

エ 試験時間中に使用を許可する時計は、計時機能のみのものに限り、携帯電話やウェアラブル端末等の使用は認めません。

オ その他受験者への連絡等が必要になった場合は、受験票送付の際に通知します。また、緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学ウェブサイトに掲載します。

10 合格者発表

2024年2月15日(木) 午前10時

合格者に合格通知書を送付します。

また、本学ウェブサイトでも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

なお、電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

11 入学手続

(1) 入学手続期間

2024年3月1日（金）から3月15日（金）まで（最終日は午後5時必着）

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続に必要な書類は、合格通知書発送時に直接本人に送付します。
- ② 郵送の際は、必ず**書留速達郵便**で、封筒に「**入学手続書類在中**」と赤字で記載のうえ、**入学手続期間内に必着するよう送付してください。**
- ③ **入学手続期間最終日のみ**持参による提出を受け付けます。受付場所は本学アドミッションセンターです。受付時間は、午前9時から午後5時までです。
- ④ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後に、入学許可書を送付します。

(3) 提出書類

- ① 本学の受験票
- ② 誓約書（本学所定の様式）
- ③ 保証書（本学所定の様式）
- ④ 写真1枚（上半身、無帽、正面向き、背景なしで最近3か月以内に撮影した、縦4cm×横3cmのもの。裏面に合格した研究科名及び氏名を記入してください。）
- ⑤ 住民票の写し（10ページ「**12 納付金等**」の入学料が「広島市内の者」に該当する方のみ、その証明として必要になります。合格者本人が「広島市内の者」である場合は、本人分のみの住民票の写しを用意してください。その他の場合は、合格通知書に同封して郵送する提出書類に関する通知をお読みください。）

(4) 入学手続先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
広島市立大学アドミッションセンター
電話 082-830-1503

(5) 入学手続上の注意

- ① 期間内に手続を行わなかった者については、入学を辞退したものととして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべて揃っていない場合には受付できませんので、書類の提出の際には、十分確認してください。
- ③ **一度受理した入学手続書類及び納付された入学料は返還しません。**
- ④ **修了見込で出願した者は、修了後、速やかに修了証明書を提出しなければなりません。入学日前日までに修了できなかった場合は、入学を取り消します。**

12 納付金等

(1) 入学手続までに納付するもの

納付金		金額
入 学 料	広島市内の者	282,000円
	上記以外の者	423,000円

(注) 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 2024年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

イ 配偶者又は1親等の親族が2024年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

ウ その他これらに準ずると本学が認める者

※ 2024年3月に本学平和学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本研究科博士後期課程に進学する者は入学料不要です。

(2) 入学後に納付するもの

納付金	金額	納付時期
授業料（年額535,800円）	267,900円	4月末まで
	267,900円	10月末まで

(注) 授業料は、2023年4月現在の金額です。改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

(3) 入学料・授業料の減免等

① 入学料の減免

次のいずれかに該当し、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア 入学前1年以内に、学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前1年以内に、入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 入学する者が広島市内の者であり、生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

② 授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀であると認められる場合には、授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。詳しくは、本学ウェブサイトでご確認ください。

13 社会人を対象とした入学料・授業料の免除制度について

(1) 対象者

平和創造及び平和維持のための活動を行う機関又は団体（国、地方自治体、国際機関及び報道機関等。外国のものを含む。）に職員又はこれに準ずる者として在職している者で、平和学研究科において学修することにより、これらの機関等における平和創造及び平和維持のための活動が一層充実したものとなることが十分期待できる者。

(2) 免除とする教育費

入学料及び授業料

(3) 対象者の決定

申請書及び所属機関の推薦書を基に選考します。詳細は、入学試験合格者へ入学手続に必要な書類を送付する際にお知らせします。

平和学研究科平和学専攻（博士後期課程）教員及び担当授業科目・研究分野一覧（職位ごとに50音順）

教員		担当授業科目	研究分野
教授	オオシバ リョウ 大芝 亮 ㊦	グローバル・ガバナンス論	国際関係論(グローバル・ガバナンス論)
教授	オキムラ タダシ 沖村 理史 ㊦	平和構築と国際社会, 国連論, 国際環境論	国際関係論, 国際制度研究, 国際連合研究
教授	ガネサン ナラヤナン GANESAN, Narayanan ㊦*	東南アジアの紛争と協力, 東南アジアをめぐる国際関係	東南アジアの比較政治学・国際 関係
教授	カワカミ アキヒロ 河上 暁弘 ㊦	日本国憲法と平和主義, 地方自治と平和	憲法学, 地方自治論, 人権論
教授	キツカワ ゲン 吉川 元 ㊦*	平和学, 安全保障論, 予防外交論	国際関係論, 国際安全保障論, 平和研究
教授	サトウ テツオ 佐藤 哲夫 ㊦**	現代国際法と平和, 国際組織と国際制度	国際法, 国際組織法
教授	ジェイコブズ ロバート JACOBS, Robert ㊦**	核文化論, グローバル・ヒバクシャ	核兵器の歴史・文化
教授	ナガイ ヒロ 永井 均 ㊦	戦争裁判と国際刑事裁判, 日本 の近現代史	日本近現代史, 日本・フィリピン関係史
教授	ヤマダ ヤスヒロ 山田 康博 ㊦	核と歴史 I, 核と歴史 II	現代アメリカ対外関係史
准教授	シジョウ チェ 四條 知恵	被爆の記憶, 現代社会と平和	歴史社会学, 原爆の記憶と表象
准教授	ジョ ケンフン 徐 顕芬	現代中国の政治と外交	日中関係史, 東アジア国際関係 論, 国際協力論
准教授	ソン ヒョンジン 孫 賢鎮	韓国・北朝鮮外交と核問題	国際法, 朝鮮半島の国際関係, 北朝鮮の諸問題
准教授	タケモト マキコ 竹本 真希子	平和思想と平和運動	ドイツ近現代史, 平和思想・平和運動史
講師	カトウ ミホコ 加藤 美保子	現代ロシアの政治と外交, 地域機構と平和・安全保障	ロシア外交, アジア・太平洋地域の国際関係

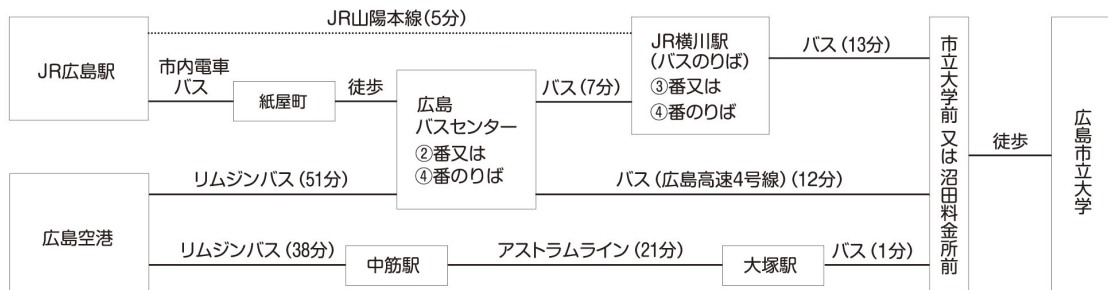
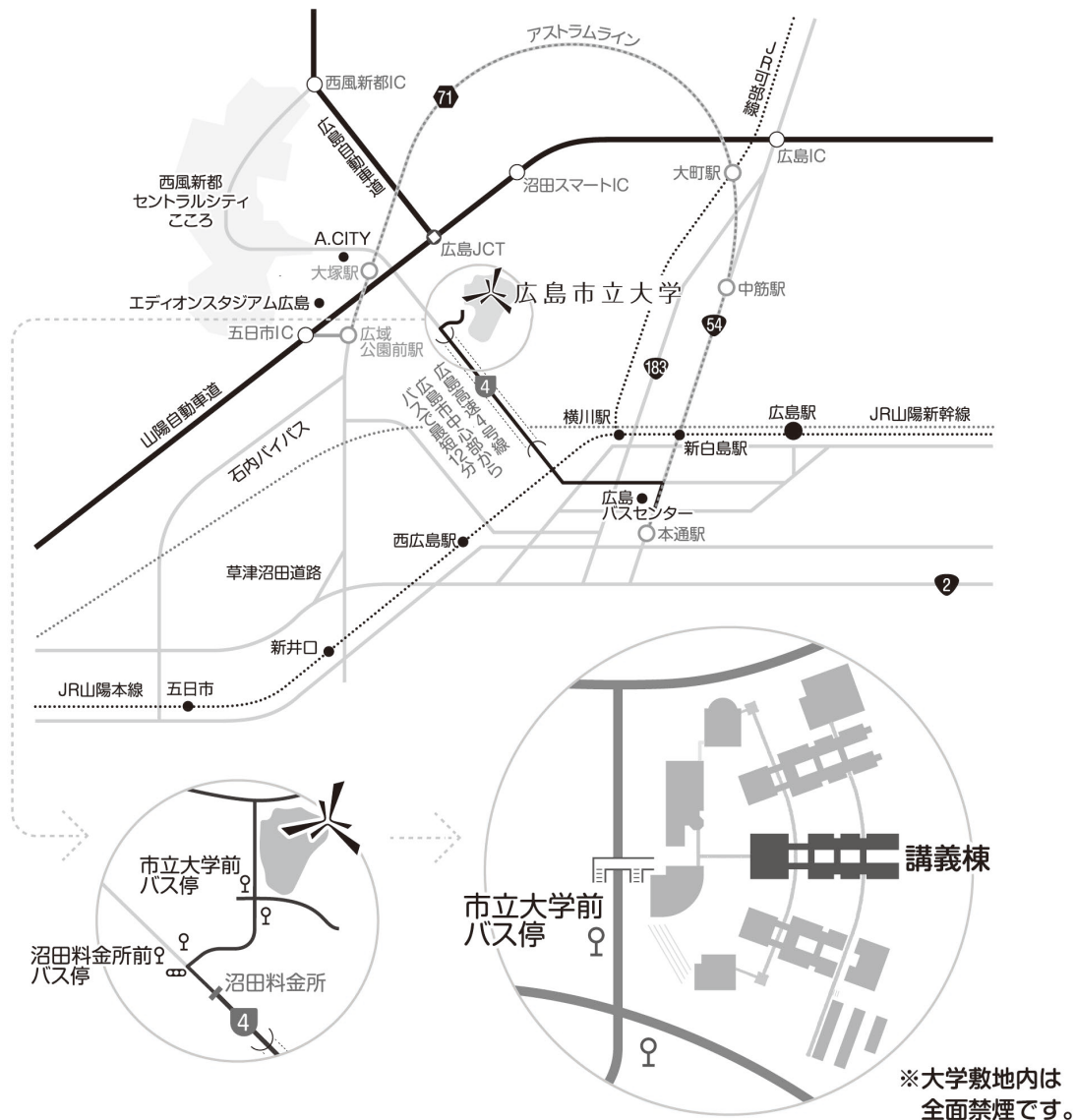
備考1 教員及び授業科目は2023年4月現在のものです。

2 指導を希望する教員は、研究演習担当教員（㊦印の教員）に限ります。

3 *印がある教員は、2024年3月末で退職予定ですので、志望にあたり留意してください。

4 **印がある教員は、2025年3月末で退職予定ですので、志望にあたり留意してください。

試験会場案内



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

- 所要時間は目安です。
- 広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を經由します。
広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を經由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を經由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。